

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 1 月 17 日作成)

小委員会名	耐火被覆小委員会	主 査 名：田坂茂樹 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：室崎益輝
設 置 期 間	2005 年 4 月 ～ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(具体的な目標) 鋼構造部材を対象に、合理的な耐火被覆の耐火性能評価方法を考える。これを考えるにあたり、次のような項目を研究する。</p> <p>①耐火被覆材の諸定数                      ②耐火被覆材の種類 ③耐火被覆材の含水率                      ④温度計算法 ⑤試験及び評価方法</p> <p>(活動の具体的方法、内容) 初年度： これまでの研究成果をふまえ、国際的に調和した合理的な試験及び評価方法を検討していく。特に合成耐火被覆材の諸性能を整理しまとめていく。 2 年度： これまでの試験データをふまえ、温度計算法及び評価方法の検証を行い、提案を行っていく。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査 田坂茂樹( (財) 日本建築総合試験所) 中村賢一( (財) ベターリビング) 河野 守(国土交通省国土技術政策総合研究所) 棚池 裕 ( (財) 建材試験センター) 成瀬友宏(独立行政法人建築研究所) 佐藤博臣( (株) イー・アール・エス) 白岩昌幸( (財) 建材試験センター)	
設置 WG (WG 名：目的)	無し	
2005 年度予算	143,000 円	ホームページ公開の有無：検討中 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し

大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. ロックウール工業会と吹付ロックウールの告示化について意見交換を進めている。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 初年度予定していた合成耐火被覆材の諸性能については平成 12 年までに大臣認定を取得したものについてはほぼ整理することができた。現在、本年度までの報告書をまとめているところである。また、この結果をふまえて告示化にむけてロックウール工業会と話し合いを行っているところである。
委員会活動の問題点・課題	1. 耐火被覆材は吹付ロックウールとけい酸カルシウム板がかなりのシェアをしめている。今後、けい酸カルシウム板についても工業会と調整をしていかなければならない。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。